

別紙「意見の内容と村の考え方及びその結果の一覧」

案件名 子どもの読書活動推進計画「第二次計画」(案)

番号	提出された意見	中札内村の考え方	結果
1	<p>第2章 第1節中《●生まれる前から小学校入学前》●本の読み聞かせをすることの効果</p> <p>「・じっと座っていられるようになり、人の話をじっと聞くようになります。」</p> <p>「・読み聞かせる側にとっても物語の楽しさを分かち合え、その世界を共有する事で心が深く結びつき幸福感を味わえます。」</p> <p>以上</p> <p>人の話を聞く習慣がやがて入学後にきちんと先生の話に耳を傾ける子供に成長するでしょう。学習する上でとても大切な事だと思いますので、追加して頂けたら嬉しいです。また、子供だけでなく大人も絵の素晴らしさに惹き付けられ、物語の深いものもあり、子供と一緒に楽しんで頂きたい。忙しい親御さんが増えています。だからこそ読み聞かせの時間を味わって欲しいと願いをこめました。</p> <p>《小学生期》《中学生期》は言葉が違うだけで同じ内容でまとめあげられてました。ただあまりにもまとめあげられた文章過ぎて、却って意識にインプットされずにサラッと目を通してしまっただけになりそうです。ぐっと惹き付けられ、早速本を読もうと実行に移しにくい気がします。</p> <p>若い親御さん方が興味をいなくキャッチフレーズが必要かな?と思いました。</p> <p>本の広告で上がっている「10歳までの読書量で学力は伸びる」なんてであると子供に本を読ませなくては・・・と思うのではないかと感じました。皆様方にやる気を出して頂くのは難しいですね。</p> <p>図書館も素晴らしい背景にあります。本も沢山出回り過ぎるくらいあります。</p> <p>中札内村は恵まれ過ぎて大切な事に気付けなくなっているのかも知れません。</p>	<p>提出されたご意見について、一つ目は追記するのが望ましいと考えました。</p> <p>二つ目のご意見は、計画案中、類似する記載を整理したうえで次のようにします。</p> <p>「・読み聞かせする人と読んでもらう人同士で同じ世界を共有する楽しさや、心を通わせられる幸福感を味わえます。」</p> <p>修正前「・自分以外の人と同じ世界を共有する楽しさや心を通わせることができることを体感できます」</p> <p>「聞く力」の重要性と幼児期に読み聞かせを願うご意見に加え、計画が実行されるか懸念くださいました。平成28年度から「子どもの読書活動推進協議会」を設置のうえ、関係機関と情報交換し、計画の進捗状況を確認しながら進める予定です。</p> <p>読書により学力向上のほか、精神の安定、コミュニケーション能力を高めるなどの効果が期待できますことから、家庭、学校などにおいて、読書に親しんでもらえるよう策定された計画と目標でありますので、少しずつ実行に移していければと考えます。</p>	追記及び修正